

業務部速報

発信者》JREU
仙台地本業務部 / 湯ノ目
〒983-0852
仙台市宮城野区榴岡1-4-3
TEL 022-297-0155
FAX 022-291-3070
JR 031-3981~3
FAX 031-3980
2021年 9月 27日

「2021年3月ダイヤ改正等について」等の検証に関する申し入れ

2021年9月27日に申1号団体交渉を行いました。概要を記載します。
不明な点等ございましたら、地本業務部に連絡を下さい。

団体交渉②

(7項) 列車遅延時に後続列車の時間にかぶせ運転は行わないこと。また、STラインにおいては、列車運休の判断は出来る限り速やかに行うこと。

(回答)異常時対応については、関係箇所と協力し対応することとなる。

【主な議論】・かぶせ方としては、お客さまの乗り遅れないように配慮しながら、バランスを見ながら行っている。

・かぶせ運転や運休の判断は、ケースバイケースで輸送指令として判断している。

(運休に関しては、まわし・手配が発生する。)

・「列車を聞かれる」と言う事に関しては、まだ不慣れな担当者と思われる。

・STラインが最優先ではなく、全体を見ながら運行管理している。STラインの運休はこの間もあるが、乗務員手配は今後も速やかに行うように意見としてお聞きする。

(8項) 列車番号と先表示は統一すること。

(回答)現行どおりの取り扱いとなる。

【主な議論】・列車番号に関しては、10001号で決まっている。

・東北本線の白紙改正により、現行の列車番号・行先表示となっている。

・サボ取り扱い誤りが発生している現実も訴え、検討することを求めました。

(9項) 試み私用「DTAC」は問題点を解決してから、使用開始とすること。

(回答)今後も必要な改善は実施していく考えである。

【主な議論】・①通過駅有時にタブレット操作が不要になるように改善(つばさモニター同様)、②電波不通への対応、③電源対応、④故障時の対応、⑤自在メモへの対応、改善を求め、本社の上申を求めました。

(10項) 東北・常磐線の車両運用において込み運用を極力減らすため、ワンマン運用を701系、E721系でそれぞれ確立すること。

(回答)ダイヤの設定にあたっては、お客さまのご利用状況や効率的な車両運用等を勘案し設定しているところがある。

【主な議論】・お客さまのご利用状況・輸送力の確保、効率的運用を踏まえて、現時点の運用となっている。

・現在の経営状況を踏まえれば、車両交換は難しい。混み運用をやらざるを得ない。

・どこを優先にするのかで課題となる。

…運用の工夫などにより、改善することなど、検討を求めました。

…共通項目は以上です。…

★11項～46項に関しては各職場の項目で、この間、ダイヤ改正検証会議の議論内容含め、各職場などの説明員の方に参加を得て、職場の現状を訴え、検討・改善などを求め、議論しています。詳細などは、団交出席者などにお聞き願います。(地本としても、交渉経過が作成出来次第、連絡いたします。)